



これまでに集まったご寄付

2,318万6,354食

(2013年10月末時点)

(ルワンダ マヤンゲ村の幼稚園)

ルワンダ マヤンゲ村 幼稚園での給食プログラムが拡大

マヤンゲ村では8つの幼稚園で給食が提供されており、子どもたちは10時ごろにお粥を食べます。このお粥はSOSOMAという雑穀と砂糖が入っており、暖かく甘みのある味に仕上がっています。

週に2回はゆで卵が配布されます。良質なタンパク源である卵は、子どもにも大人気です。家庭ではめったに卵を食べられない子も多いので、丁寧に殻をむいて、大切に食べています。

親たちが幼稚園を建設



ルワンダ政府は幼児教育にも注力していますが、園舎建設の予算が不足しています。この幼稚園は、土地と壁は住民が、屋根の資材はNGOが、窓枠とドアは地元政府が負担して建設されました。

食べる前に手洗いの習慣を



水道設備のない地域では、園庭にタンクが設置され、手洗いの習慣の定着を図っています。手を洗ったあとの水は、タライで受けて野菜の水やりなどに使います。

TABLE FOR TWO代表より



最初にマヤンゲ村を訪れた際は、幼稚園はありませんでした。小学校に通うお兄ちゃん、お姉ちゃんに付き添って学校にやってきた幼児達は校庭の隅で、授業が終わるまで遊んで待っていました。上の子達は小学校で給食が食べられる一方、幼児達は空腹のまま帰宅していました。幼稚園が建設され、TFTの支援により幼児達もご飯が食べられることになり感激しています。

ルワンダ共和国

- 首都:キガリ
- 言語:キニアルワンダ語、仏語、英語

「千の丘の国」とよばれるとおり、緩やかな丘陵が続き、段々畑が広がっています。これまでの農業、鉱業に加え、IT立国を目指す政策が推進されています。

